

2017年(平成29年)6月29日(木)

静岡

袋井出身・鳥居信平



鳥居信平が築いた水路を視察するグラウンドワーク三島の一行—台湾・屏東県来義郷で

台湾に地下ダムを築造

台湾では1945年83〜1946年)がラウンドワーク三島までの日本統治下で造築した台湾南部・屏(GW三島)の一行がられた土木建造物が各 東島の地下ダムもその地でも使われてい一つ。現地では自然環 鳥居は東京大で学んる。袋井市上山梨(当 境に配慮した水路改修 だ後の1914年、国時山梨村)出身の水利 が検討されており、三 策会社として設立され 技師、鳥居信平(18 島市のNPO法人「グ た「台湾製糖」 技師と

GW三島 先人の遺業 たどる

して台湾に赴任。屏東 県来義郷の河川、林辺 溪の川床地下に伏流水 をせき止める長さ約1 60㍎、高さ約3㍎の 地下ダムと514㍎の 地下水路、支線を含め 総延長約57㍎の水路を 21年5月〜23年5月に かけ築いた。1日7万 ㍎25万㍎の水を供給 し、荒地地約3000 ㍎がサトウキビ畑に交 わった。

GW三島の渡辺豊博 専務理事は「無理にダ ムや堰を造らず、画期 的な地下ダムを造り、 きれいな水を安定的に 供給させ、台湾の生活 を支えた」と評価する。 都市部のコンクリート となっている水路の改 修について「水がきれ いなので、三島の源兵 衛川のようになれば」と期待した。

袋井市の原田英之市 長は過去に現地を視察 したことがあり、7月 末に再訪する予定があ る。原田市長は「現地 の人と対等な精神で作 業したことも素晴らしい。古里の偉人だと思 う。『こんな人が袋井 出身でいるよ』と胸を 張れる」と絶賛。改修 計画についても「素晴 らしい施設を、自然環 境を壊さず後世に引き 継ぐものと期待してい る」と話した。

デジタルプラス 動画

【石川宏】